

2学年だより

教育目標 ○礼儀正しい生徒 ○進んで学ぶ生徒 ○心身ともに健康な生徒

2021. 11. 12

菊竹祭 学年企画の続きを実施

11月5日(金)体育館で、菊竹祭実行委員による学年企画を行いました。これは、菊竹祭に向けて実行委員が準備した内容で、菊竹祭当日は時間の都合で途中で終わってしまったものです。

さっそく、クラス対抗のクイズ大会の続きが始まりました。進行は、1組、鈴木初音さん、開会のことばは、2組、岡本真晴さん。実行委員長、3組、平澤 悟くんからあいさつがありました。

クイズ大会の進行は、1組、原 隼汰くん、2組、船生 秀樹くん、3組、平澤 悟くんが行いました。クイズ大会は全員参加で行われました。クラスの代表3名ずつが次々に前に出て、実行委員の用意したクイズに挑戦していきましました。正解すると10点です。最初は「イントロ当てクイズ」の続きです。こんなイントロが使われました。



(第8問までは、菊竹祭で出題しました。)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 第9問 「cosmos」(合唱曲) | 第10問 「メンタルチェンソー」(P丸藏) |
| 第11問 「天ノ弱」(GUMI) | 第12問 「ドラマツルギー」(Eve) |
| 第13問 「砂の惑星」(ハジ) | 第14問 「happiness」(嵐) |
| 第15問 「ハルシオン」(YOASOBI) | 第16問 「Butter」(BTS) |
| 第17問 「Kirari」(藤井風) | 第18問 「紅蓮華」(LISA) |
| 第19問 「群青」(YOASOBI) | |

続いては好間中学校オリジナルクイズです。実行委員会の皆さんがこんな問題を考えました。



問題1 「幼稚園、小学生、中学生、高校生、大学生、この中で一番大きいのはどれ？」

→答えは「幼稚園」。幼稚園だけが建物。他はみんな人。「大学生」という答えが多い中、3組が「幼稚園」と答え見事正解

問題2 「答えは超簡単。『1+1=?』さて答えは何？」

→答えは「超簡単」最初からそう言ってます。どのクラスも「2」「田」「+」など考えすぎて当てられませんでした。

問題3 「県名で『なが』が使われているのは、長崎県、長野県と、もう一つの県は？」

→答えは「神奈川県」。漢字の「長」を使うとは言っていません。1組が見事正解。2組はわかったのに慌てて書いて「かわなが県」残念。

問題4 「英語の問題です。ちょっと難しいので正解したら20点。」

「Tで始まる日は4つ。Tuesday Thursday あと2つは何でしょう。」
→答えは「today tomorrow」曜日ではありません。3組がこの難問を見事正解！と思ったらなんとスペルミス。

問題5 「またまた英語の問題です。更に難しいので30点。」

「What am I? I am tall when I am young and I am short when I am old.」
→答えは「candle」2組がこの超難問を見事正解！がしかし、またもスペルミス。勉強しようね。

問題6 「好間中学校の武道館にある畳の数は何枚でしょう。」

{A: 50枚 B: 100枚 C: 150枚 D: 200枚}

→答えは「Dの200枚」どのクラスも当たりませんでした。「絶対100枚だ。」と自信満々だった観客席のSくん、残念でした。

問題7 「好間中学校には何人の生徒が在籍しているでしょうか。」

{A: 201人 B: 221人 C: 241人 D: 261人}

→答えは「C: 241人」見事、全クラス正解。

問題8 「好間中学校は今年で創立何周年目になるでしょうか。」

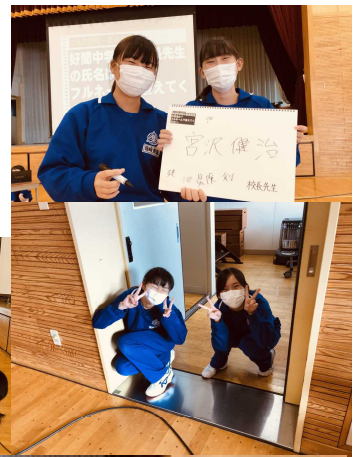
{A: 63周年 B: 73周年 C: 83周年 D: 93周年}

→答えは「B: 73周年」こちらも見事、全クラス正解。



裏面に続きます

問題9「好間中学校の校舎1階の廊下は、端から端まで何mあるでしょう。」
 {A:95m B:100m C:115m D:120m}
 →答えは「C:115m」3組だけ正解。意外に難しかったかな。
 原隼汰くん「僕が実際に計りました！」さすが実行委員。
 問題10 最後の問題です。これは間違えたら大変です！
 「好間中学校の校長先生の名前は？フルネームで書いてください。」
 →答えは「宮内 憲司 校長先生」。「宮内憲」まではスラスラ書けたのですが、最後の漢字は「治?」「地?」苦戦しました。なんとあるクラスは・・・
 「宮沢賢治」！校長先生、失礼しました。



笑いがあふれる楽しいクイズ大会でした。続いて結果発表です。1組、原隼汰くんが発表しました。「優勝は160点獲得の3組です。」(拍手)
 最後に学年主任の原田 忠孝先生からお話がありました。
 「菊竹祭実行委員の皆さん、前に整列してください。(全員前に整列)
 実行委員の皆さんは、菊竹祭を盛り上げようと、今まで時間をかけて準備をしてきました。本当に大変でした。しかし、こうやって、みんながひとつになって楽しめる学年企画を運営してくれました。実行委員の皆さん、ありがとうございます。皆さん、実行委員に感謝の拍手を送りましょう。」
 閉会のことばを、3組、大榎 朝日さんが行い、クイズ大会を締めくくりました。



基礎学力コンテスト<英語>表彰 2学年1位は2組 クラス平均90点！！

11月8日(月)第3回基礎学力コンテスト<英語>の表彰式がありました。第2学年では2組が第1位となりました。表彰式は、朝、放送室前で行われ、クラスを代表して大和田 いろはさんが賞状を受け取りました。今回2組はとても良い結果でした。22名が受験し、20名が合格、しかも100点満点は11名もいました。クラス平均は90点です。基礎学力コンテストは、誰にでもできる基礎的な問題を確実に取るための学習ができてきているかが試されます。次回の基礎学力コンテストでは、どのクラスも、「全員合格」をめざしてがんばってほしいと思います。



福島高専「中学生英語スピーチコンテスト」 平澤 悟くんがみごと優勝！

福島工業高等専門学校「学校開放事業」第11回中学生スピーチコンテストが、11月3日(水)に行われ、本校から出場した、3組、平澤 悟くんが1位となりました。このコンテストは、英語での表現力を向上させ、国際感覚を養う手助けとなるように福島高専が開催しているものです。
 悟くんは、自身が小学生の時に沖縄、久米島のウミガメの施設を訪れたとき、プラスチックゴミの誤食でウミガメが命を落としている事実をショックを受け、その体験をもとに、海洋汚染の深刻な現状について訴えました。そして、自分ができることは小さいことだけれども、みんなひとりひとりの積み重ねがやがて大きなパワーになるように、みんなの力で大切な海を守りましようとしてスピーチを締めくくりました。コンテストは、新型コロナウイルス感染対策が徹底され、審査員と発表者のみで行われましたが、悟くんはリラックスして発表ができたそうです。
 悟くん、おめでとうございます。



<来週の予定> 11月

| | | | |
|-------|---|-------|--|
| 15(月) | 期末テスト前部活動中止 ◇生徒下校16:00 | 18(木) | お弁当 1校時⑥の授業 期末テスト②③④⑤⑥ 生徒下校16:00 |
| 16(火) | 期末テスト前部活動中止 ◇生徒下校16:00 | 19(金) | 期末テスト①②③④ ⑤は学級活動 基礎学力コンテスト(理科)準備期間~26(金) ◇部活動生徒完全下校17:30 |
| 17(水) | スクールカウンセラー来校 期末テスト前部活動中止 ◇生徒下校15:20 | | |

☆2学期末テストが来週に迫りました。科目が9教科と多いので、勉強が不十分だったなどとならないように、この週末は時間を有効に使ってがんばってください。